

大切に読みましょう

図書館の本

読書週間
.....
10月27日(木)
、
11月 9日(水)

島田市立図書館(島田・金谷・川根)は、おかげさまで1日600人を超える皆さんにご利用いただき、資料を貸し出しています。一方で、返却される本や視聴覚資料(CDやDVDなど)の中には、傷んだものがあります。図書館の資料は、市民の大切な財産です。読書週間に、その取り扱いについて考えてみませんか。

問 図書館課 ☎ 36-7226

本が泣いています

市民の財産を大切に扱きましょう

図書館の本やCD・DVDなどは、市民をはじめ多くの人
が利用する公共の財産です。市内の図書館3館では、誰
もが気持ちよく借りたり閲覧したりできるよう、図書館ボラ
ンティアの皆さんの協力を得て、日頃からその維持管理に
努めています。しかし、返却される本の中には、ページが
破れていたり水に濡れていたり、そのままの状態では次に
貸し出すことができないほど傷んでいるものもあります。

修復可能な本などは、職員やボランティアが修理して再
び本棚へ戻します。一方で、修復できないほど傷んだ本な
どは、利用者に弁償してもらうこととなります。主な傷みは、
汚れや水濡れなど、どれも少しの気遣いで防げるものば
かりです。最低限のマナーとエチケットを守り、本やCD・
DVDなどは大切に扱きましょう。

利用者の皆さんへのお願い

●本やCD・DVDなどは熱に弱いので、直射日光が当たる
場所や炎天下の車内などに置かないでください。

- 紙は、湿気や臭いを吸収しやすい素材です。本が濡れ
たり臭いが付いたりしないよう、袋に入れるなど注意し
て取り扱ってください。
- ページを破ってしまった場合は、図書館職員に申し出て
ください。セロハンテープでの修理は、黄ばみの原因に
なり、本をさらに傷めてしまいます。
- CD・DVDなどは、大人が丁寧に取り扱いってください。汚
れや傷が盤面に付くと、再生できなくなってしまいます。
- 旅行先・出張先での紛失などに注意してください。返却
できない場合は、弁償の対象になる場合があります。
- 飲食をしながら本を読むのはやめましょう。食べこぼし
や汚れた指が、本を傷めてしまいます。

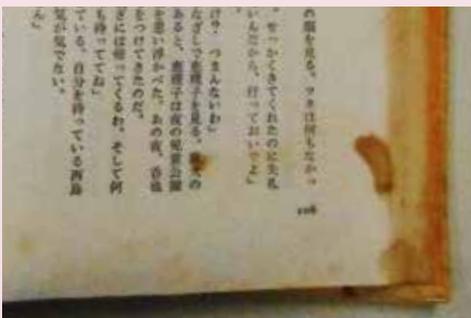
ボランティアの声



尾崎光男さん(南二丁目)

週1回、本の修理ボランティアとして活
動しています。ページ取れの糊付けなど
の際、修理本の読みもひとつの楽し
みです。皆さんも参加してみませんか。

【汚損】(汚れ)



【汚損】(書き込み)



【水濡れ】



【破り】(セロハンテープ)

